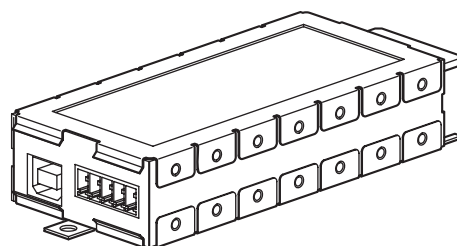
取扱説明書

サウンドリピーター　EV-20S

このたびは、TOA サウンドリピーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■ 目　次

■ 概　要

本機は、当社のアンプ、TA-2000 シリーズ、TE シリーズ、および VA シリーズ に実装できる音源モジュールです。パソコンを使って書き込んだ内容を再生します。主に、学校、デパート、工場などでの定型放送に適しています。最大で 3 種類（合計 6 分）の音楽や音声を書き込み・再生できます。

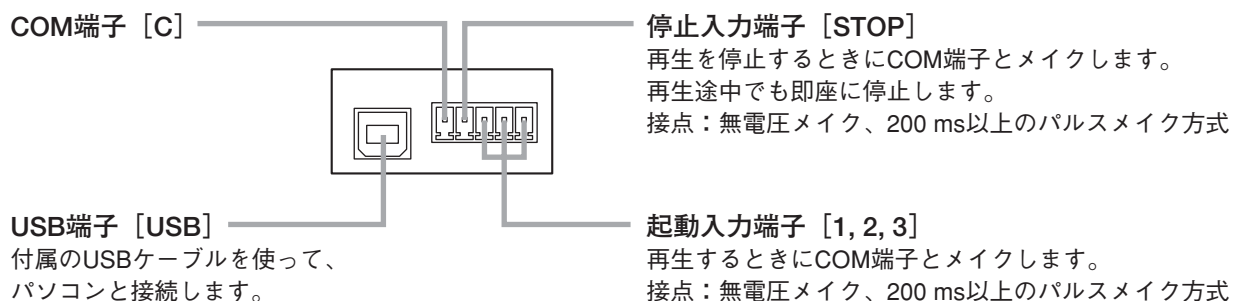
■ 特　長

- 付属のソフトウェアを使って、パソコンから USB ポート経由で本機へ簡単に音源を書き込むことができます。
- 録音データに圧縮処理を行っていないので、高音質です。
- 再生・停止が外部機器からリモート制御できます。
- 付属のソフトウェアを使って再生間隔を設定すると、繰り返し放送ができます。

TOA 株式会社

■ 使用上のご注意

- 本機は、指定のアンプのワイヤレスチューナーユニット収納部に実装します。すでにチューナーユニットが実装されているときは、取り外してください。（そのチューナーユニットで受信するワイヤレスマイクは使用できなくなります。）
- 本機は、実装されたアンプのマイク外部入力を使用して録音することはできません。付属のソフトウェアを使って、パソコンから音源を書き込んでください。
- ケースを開けたり、改造したりすると、故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。
- 本機に付属の CD-ROM はオーディオ用ではありません。一般のオーディオ用 CD プレーヤーでは使用しないでください。
- 市販の音楽やサウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することが禁じられています。使用時には、著作権の専門家に相談するなどの配慮をお願いします。

■ 各部の名称とはたらき

■ 本体アンプへの取り付けかた

ご注意

- 静電気による破損を防ぐため、作業前に必ずラックなどの金属物に触れるなどして、人体や衣服に帯電した静電気を逃がしてください。
- 本機の金メッキ端子部には手を触れないでください。
- 本機をアンプ本体に取り付けるときは、必ず電源を切った状態で行ってください。故障の原因となります。

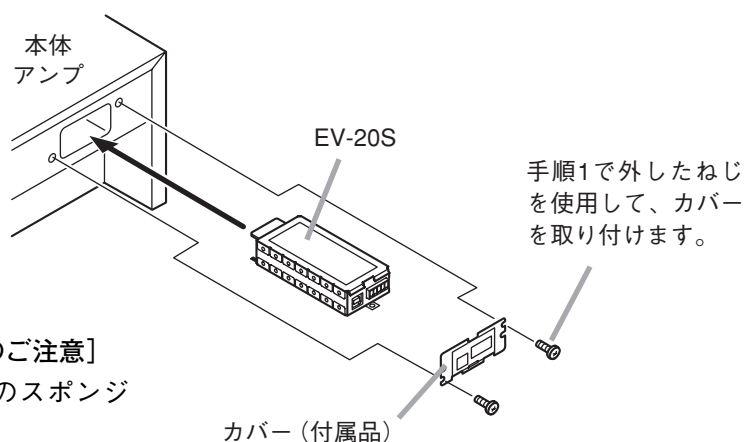
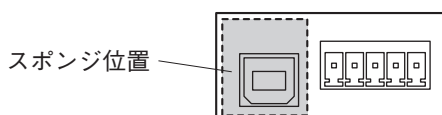
1 本体アンプのワイヤレスチューナーカバーを取り外す。

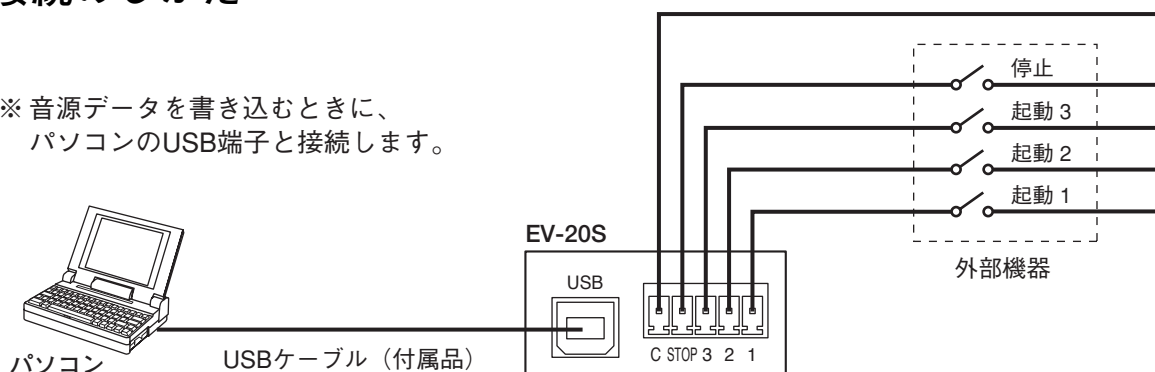
取り外したカバーは使用しません。

2 本機の方向を間違えないように、差し込み口にしっかりと差し込む。

3 付属のカバーを取り付ける。

［TE シリーズにカバーを取り付けるときのご注意］

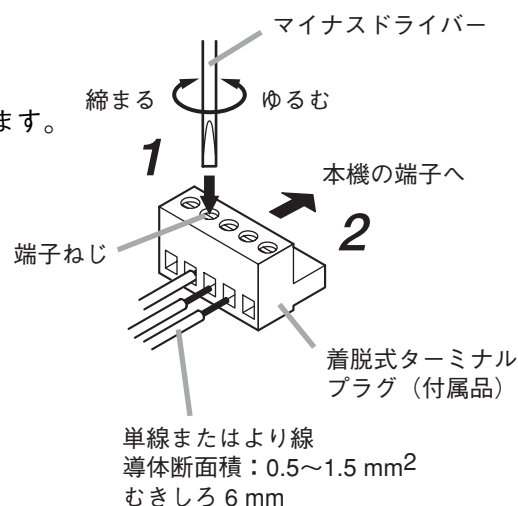
- EV-20S 本体を押さえるために、付属のスポンジを使用します。
- スポンジを USB 端子が隠れる位置にのせてから、カバーを取り付けてください。

音量は、本体アンプのワイヤレスチューナー用音量つまみで調節します。
本機再生中は、本体アンプのワイヤレス受信表示灯が点灯します。

■ 接続のしかた

● 起動・停止入力端子への結線のしかた

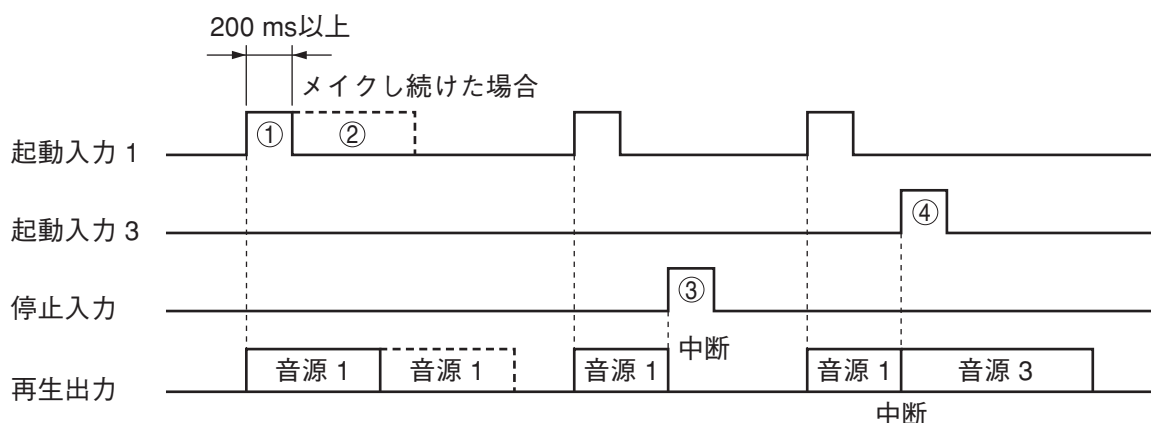
付属の着脱式ターミナルプラグに配線をした後、端子に差し込みます。

1 **端子ねじをゆるめて線材を差し込み、端子ねじをしっかりと締め付ける。**

※ 線材を引っ張って抜けないことを確認してください。
抜けた場合は、端子ねじをゆるめ、やり直してください。

2 **着脱式ターミナルプラグを、本機の端子に差し込む。**

■ 音源を再生する

ご注意　本機にはデータ転送ソフトウェアを使って４種類の音源が録音できますが、４番目の音源は機能拡張用であり、再生できません。

[起動・停止入力と再生動作のタイミング]

[動作]

① 起動入力端子をメイクすると、再生を開始します。再生中にブレイクしても、その音源の再生が終了するまで再生動作をします。
② 起動入力端子をメイクし続けると、同じ音源を繰り返し再生します。
③ 再生中に停止入力端子をメイクすると、再生が中断します。
④ 再生中に他の起動入力端子をメイクすると再生が中断され、後から起動した音源の再生が開始されます。

■ 付属ソフトウェアを使用する

本機は、音源データの作成、再生間隔（インターバル）の設定などをすべてパソコンで行い、パソコンから音源データを転送して使用します。
付属の CD-ROM に入っているソフトウェアをインストールし、作成済みの音源データを付属の USB ケーブルを使って本機に転送してください。

付属ソフトウェアの使いかたは、CD-ROM 内にある「EV20 ソフトウェア取扱説明書.pdf」をお読みください。

メモ　USB ドライバーのインストールおよび音源データの転送は、本機をアンプに組み込まなくても、パソコンと本機を USB 接続するだけでできます。

● システムの条件

本機のソフトウェアを正常に動作させるために、パソコンは以下の条件を推奨します。

対応パソコン	IBM-AT 互換機（USB 端子装備）
パソコン仕様	CPU ：133 MHz 以上またはそれ以上の Pentium 互換 CPU メモリー ：64 MB 以上（128 MB 以上 推奨） 空きディスク容量 ：10 MB 以上（メッセージ保存用を除く）
使用 OS	Windows 2000／XP

※ Pentium は、Intel Corporation の商標です。
※ Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

● CD-ROM のファイル構成

本機に付属の CD-ROM のファイル構成は、以下のとおりです。

* このファイルを表示させるためには、Acrobat Reader が必要です。Acrobat Reader がインストールされていない場合は、Adobe の Web サイトからダウンロードしてください。

※ Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

● ソフトウェア使用上のご注意

本機が次の状態にあるときは、USBケーブルの抜き差しをしないでください。
パソコンが停止することがあります。

● ドライバーまたはドライバーのインストール中
● OSの起動中、または終了の途中
● サスペンド、レジューム中
● 本機とパソコン間のデータ転送中

また、次のことを行ったときにも、パソコンが停止することがありますので、行わないでください。

● 頻繁なUSBケーブルの抜き差し

● ソフトウェアのインストール

USBの機能を使用するためには、パソコンにソフトウェアを正しくインストールしてください。
インストールするソフトウェアは、**USBドライバー** と **データ転送ソフトウェア** の2種類です。

メ　モ

● 使用するパソコンのCD-ROMドライブのドライブ名（E:、F:など）をあらかじめ確認してください。
ドライブ名は、［マイコンピュータ］内のCD-ROMアイコンの近くに表示されています。

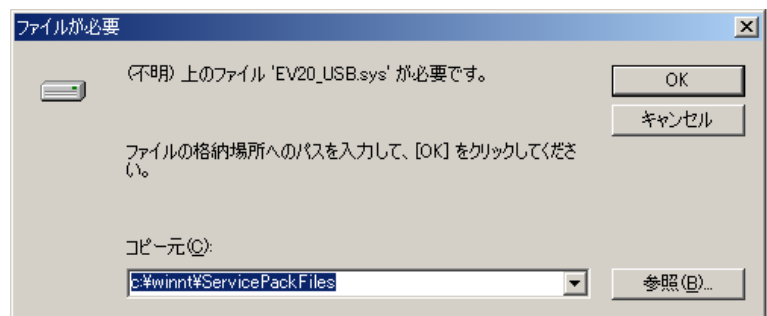
● USBドライバーのインストールは、本機をアンプに組み込まなくても、パソコンと本機をUSB接続するだけでできます。

[USBドライバーのインストールのしかた]

1 **パソコンを起動する。**

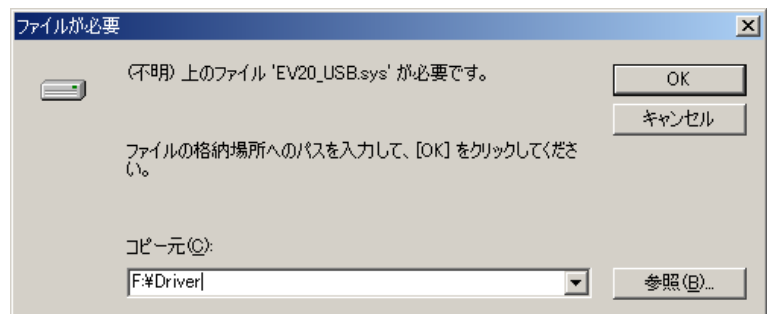
2 **付属のCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブに挿入する。**

3 **付属のUSBケーブルを使って、本機前面のUSB端子と、パソコンまたはUSBハブのUSB端子を接続する。**

しばらくすると、パソコンに
右のような画面が表示されます。

4 **コピー元を選択する。**

［コピー元］の▼をプルダウンして、CDドライブ内の「¥Driver」を選択します。

ご注意

ドライブ名は、使用するパソコンによって異なります。

5 **［OK］ボタンをクリックして、ドライバーのインストールを開始する。**

数秒後に画面が消え、ドライバーのインストールを終了します。

USB ドライバーがインストールできないときは

調べるところ	処　置
USB ケーブルは正しく接続されていますか？	USB ケーブルをいったん引き抜き、もう一度差し込んでください。
ご使用のパソコンが、USB 使用可能な状態になっていますか？	本機とパソコンを接続するときに、「USB ドライバーのインストールのしかた」手順5の画面が表示されないときは、パソコン側の設定が USB を使用しないように設定されている場合があります。 次の方法で、パソコンの設定を確認してください。 **1** ［マイコンピュータ］ー［コントロールパネル］から［システム］を開く。 **2** ［ハードウェア］の中の［デバイスマネージャー］をクリックする。 **3** ［USB コントローラー］や［USB ルートハブ］に、「！」や「╳」がないことを確認する。 「！」や「╳」が表示されているときは、USB が使用できるように設定してください。設定のしかたは、パソコンの取扱説明書をお読みください。
不明なデバイスが登録されていませんか？	ドライバーを正しくインストールできなかったとき、本機は「不明なデバイス」として認識されてしまうことがあります。その後は、インストールができなくなることがあります。 次の方法で、「不明なデバイス」を削除してください。 **1** ［マイコンピュータ］ー［コントロールパネル］から［システム］を開く。 **2** ［ハードウェア］の中の［デバイスマネージャー］をクリックする。 **3** ［表示］をクリックして、［デバイス（種類別）（E)］を選択する。 **4** ［その他のデバイス］がないかを確認する。 **5** ［その他のデバイス］があるときは、そのタブをクリックする。 その下に［不明なファイル］があるときは、それを選択して削除する。 **6** USB ケーブルをいったん抜き取り、もう一度差し込んでからインストールし直す。

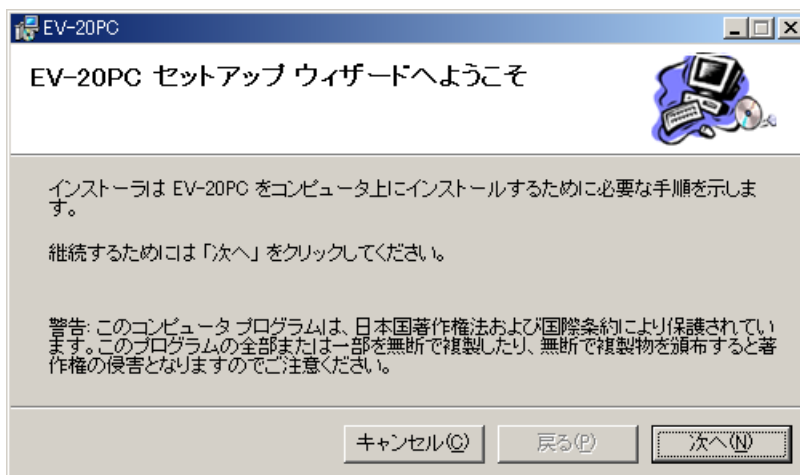
［データ転送ソフトウェアのインストールのしかた］

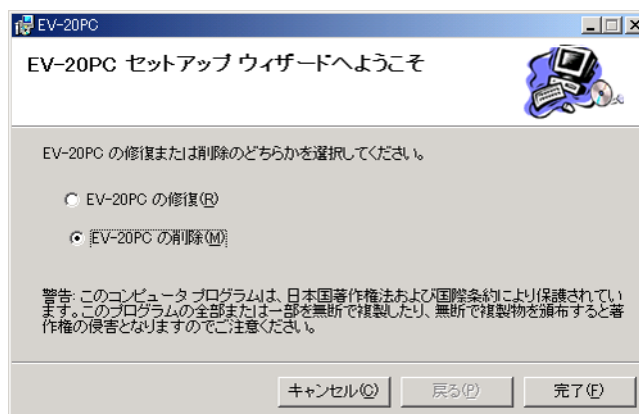
1 パソコンを起動する。

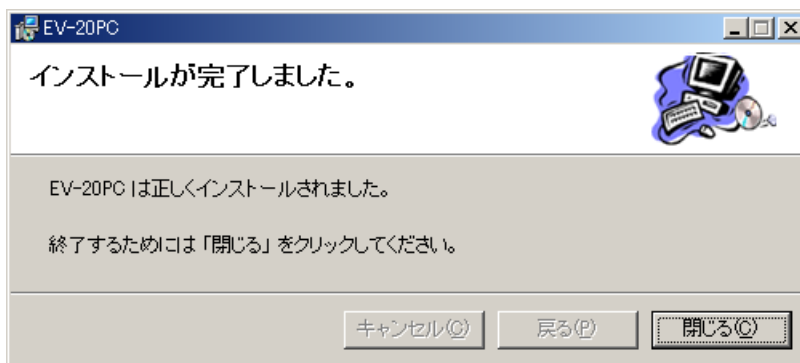
2 付属のCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブに挿入する。

3 デスクトップ上の［マイコンピュータ］から［CD-ROMドライブ］をダブルクリックする。

4 ［Japanese］を選択し、［EV20.msi］をダブルクリックする。

パソコンに、右のような画面が表示されます。

ご注意

パソコンにデータ転送ソフトウェアがすでにインストールされている場合は、右のような画面が表示されます。
そのときは、［EV-20PCの削除］ボタンを選択してから［完了］ボタンを押し、画面の指示に従って、すでにインストールされているものを削除してください。
削除完了後、再度手順4の操作をしてください。

5 インストールが完了するまで、画面の指示に従って［次へ］ボタンをクリックする。

データ転送ソフトウェア「EV20man.exe」ファイルが、指定フォルダー（デフォルトは、C:¥Program Files¥EV-20PC¥）にインストールされました。

6 ［閉じる］ボタンをクリックする。

画面が消え、ソフトウェアのインストールを終了します。
「EV20man.exe」ファイルが、正常にインストールされていることを確認してください。

■仕　様

電　　　　源	DC12 V
消　費　電　流	65 mA 以下
出　　　　力	−4 dB＊
音　源　方　式	44.1 kHz サンプリング 16bit PCM 方式（モノラル）
周　波　数　特　性	50 Hz ～ 20,000 Hz　±3 dB（1 kHz 基準）
歪　　　　率	1%以下（1 kHz 定格出力時）
録　音　方　式	USB データ転送
制　御　入　力	起動 1 ～ 3、停止：無電圧メイク接点入力、200 ms パルスメイク方式、 開放電圧：DC12 V、短絡電流：1 mA、 着脱式ターミナルブロック（5P）
最大メッセージ数	3
最　大　録　音　時　間	6 分
再　生　間　隔　時　間	∞、0 秒、5 秒、10 秒、30 秒、1 分、5 分、10 分、30 分、1 時間間隔で設定可能
使　用　温　度　範　囲	0 ～ 50 ℃
仕　　上　　げ	錫めっき鋼板
寸　　　　法	42（幅）× 20（高さ）× 106（奥行）mm
質　　　　量	70 g
適　合　ア　ン　プ	TA-2000 シリーズ：TA-2030、TA-2030R、TA-2060、TA-2060R、TA-2120、 TA-2120R、TA-2120T TE シリーズ：TE-61、TE-121 VA シリーズ：VA-61、VA-121

＊ 0 dB = 1 V

［ソフトウェア動作環境］

対　応　パ　ソ　コ　ン	IBM-AT 互換機（USB 端子装備）
パ　ソ　コ　ン　仕　様	CPU：133 MHz 以上またはそれ以上の Pentium 互換 CPU メモリー：64 MB 以上（128 MB 以上 推奨） 空きディスク容量：10 MB 以上（メッセージ保存用を除く）
使　用　Ｏ　Ｓ	Windows 2000／XP

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
※ Pentium は、Intel Corporation の商標です。
※ Windows は、Microsoft Corporation の商標です。
※ その他の会社名および製品名も各社の商標です。

● 付属品

CD-ROM ･･････････････････････････ 1
USB ケーブル（1 m）･･････････････････ 1
着脱式ターミナルプラグ（5P）･･････････････ 1
カバー ･･････････････････････････ 1
スポンジ（TE シリーズのアンプに取り付けるときに使用）･････ 1

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA インフォメーションセンター
商品や技術など、お問い合わせにお応えします。
受付時間　9：00 ～ 17：00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120-108-117
〒665-0043 宝塚市高松町２番１号
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

133-12-885-1A